

教育課程特別委員会だより

委員長 竹村 恭一 (板橋有徳高・校長)

9名の委員で研究・協議を重ねてきた経過を報告する。

I 経過報告 (第9回～第13回)

第9回：平成26年1月17日(金) 16:00～20:00

会場：東京都立戸山高等学校 生徒相談室

- (1) 学習指導要領研究
指導要領解説 数学編 p45～51 数学Ⅲ
- (2) アンケート集計結果検討
- (3) 全国算数・数学研究(鳥取)大会に向けて
- (4) 都数研での発表計画 7月4日(金)

第10回：平成26年2月18日(火) 16:00～20:00

会場：東京都立戸山高等学校 生徒相談室

- (1) 学習指導要領研究
数学Ⅲの「1. 性格」と「2. 目標」について
- (2) 都数研での研究発表について
教育課程特別委員会の発表機会を設けてもらう。
内容 ①アンケート結果と分析
②課題について

第11回：平成26年3月27日(木) 16:00～17:30

会場：東京都立戸山高等学校 生徒相談室

- (1) 学習指導要領研究
数学Ⅲ「極限」について
- (2) 全国算数・数学研究(鳥取)大会に向けて
8月1日高等学校分科会で発表する。
発表スライドの検討
資料「数学教育の危機」(1994年7月2日)
- (3) 都数研での発表予定 7月4日(金)に実施

第12回：平成26年4月16日(水) 16:00～18:00

会場：東京都立戸山高等学校 生徒相談室

- (1) 学習指導要領研究
解説p66～68 第3章 各教科にわたる指導計画
- (2) 全国算数・数学研究(鳥取)大会に向けて

第13回：平成26年5月15日(木) 16:00～18:00

会場：東京都立戸山高等学校 生徒相談室

- (1) 学習指導要領研究
解説p69～71 第3節 総則に関連する事項
- (2) 全国算数・数学研究(鳥取)大会に向けて
発表原稿の検討

II 今後の取り組み

- 1 都数研での発表 7月4日(金)
- 2 全国算数・数学研究(鳥取)大会発表 8月1日(金)
- 3 文部科学省への提言
秋以降、視学官への報告の場を設ける。

東京都教職員研修センターだより

研修部専門教育向上課 指導主事 岡田光章

東京都教職員研修センターでは、教科等や教育課題への対応など、教員として専門性を高める研修・研究を充実させています。今回は「教科等・教育課題研修」における「専門性向上研修」として、今年度実施する研修を御紹介します。

【算数ⅠA】(対象:小学校・特別支援学校)

「算数的活動を重視した授業づくり」

※算数的活動を通して、数量や図形の意味について実感をもってとらえたり、思考力、判断力、表現力等を高めたりできる授業づくりについて学ぶ。

【数学ⅠB】(対象:中学校・高等学校・特別支援学校)

「数学的活動を重視した授業づくり」

※数学的活動について理解を深め、数学的活動を重視した授業づくりについて学ぶ。

【算数ⅡA-1, 2】(対象:小学校・特別支援学校)

「数学的な考え方を生かした算数科の授業」

※数学的な考え方について理解を深め、問題解決型学習の授業づくりについて学ぶ。

【数学ⅡB】(対象:中学校・高等学校・特別支援学校 中学部・高等部)

「生徒が学ぶ楽しさや意義を実感する授業づくり」

※生徒の多様な考え方を生かし、数学を学ぶことの楽しさや意義を実感させる授業づくりについて学ぶ。

【算数・数学ⅡC】(対象:小学校・中学校・特別支援学校)

「算数・数学科における理科との関連を踏まえた指導」

※理数教育充実のため、算数・数学科と理科との関連について理解を深める。

【算数Ⅲ】(対象:小学校・特別支援学校)

「授業改善の視点と算数の指導の充実」

※授業改善の視点を学び、指導内容や指導方法についての理解を深め、校内等で他の教員に普及・還元する力を身に付ける。

【数学Ⅰ・Ⅱ】(対象:中学校・高等学校・特別支援学校 中学部・高等部)

「高等学校数学に関する授業研究と講演会」

※学習指導要領に関する理解を深めるとともに、多様な生徒の実態に対応した授業展開や指導の在り方・工夫についての知見を高め、活用する力を身に付ける。

研修では、課題に対する協議や演習を中心として、多様な視点から学ぶことを重視するとともに、大学の教授等を講師に招き、専門的な知識を深めたり、参考となる授業を参観し実践力を高めたりすることをねらいとしています。